

シートカバー取付説明書

L375S/L385S タント・タントカスタム

H19/12～

品番 722



このたびはシートカバーをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。正しく、安全
にご使用頂くために、取り付けの前には本取付説明書をよくお読みください。

※装着する前に必ずお読み下さい※

商品到着後、必ず内容物に相違がないか確認をお願いします。

装着前に必ず仮合わせ(シート本体に装着せず)を行い、商品が装着可能かどうかご確認下さい。

その際に万一、注文品と異なっている・パーツの不足・商品の不良等がございましたら、原則、弊社発送日より13ヶ月以内にご購入頂いたお店までご連絡下さい。ただし商品に加工を行った場合は如何なる場合でも返品/交換は出来ません。万一やむを得ない場合は加工パーツのご請求及び梱包箱等の手数料の請求を行います。

(保証証記載内容に基づきます)

なお、仮合わせ/取り付け時に発生する工賃は当社では一切負担出来ません。予めご了承下さい。

本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取り付けを行った後になじみ解消されますがまれに跡が残る場合があります。予めご了承下さい。

※サイドエアバックに関して※

本製品は純正サイドエアバッグ装備車にも対応できるようにサイドエアバッグが開く箇所に専用の縫製系を使用してあります。(サイドエアバッグ装備の有無に関わらず全車種/全シートカバー)

その箇所は他部分に比べ縫製系が切れやすくなっていますので、取り付け時に過度の力が加わらないようにご注意ください。

※SRSエアバッグはあくまでシートベルトを補助する装置です、運転時は安全の為必ずシートベルトを着用ください。

※本製品に関する注意事項※

本製品に染料を使用している素材や、印刷物等を長時間触れさせると、本製品に色移りや、衣類品側に色移りが起こる場合があります。

本製品を長時間に渡り直射日光に当てると、表皮の変形・変色が生じる事があります。また、高温多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビの発生が生じる事があります。

本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつい場合があります。取り付け後2週間程である程度は緩和されますが、気になる場合は箱から取り出し、換気の良い所に1週間程保管してから取り付けして下さい。

※本製品の装着に関する注意事項※

本製品の装着時には車を平らで安全な場所に停車させエンジンを停止して取り付けを行って下さい。

本製品はフィッティングを重視して作成しております。カバーの全体に均一に力をかけ取り付けして下さい。

また、生地伸びが弱く取り付けしにくい場合は、カバー本体を温めてから取り付けして下さい。

シートカバーを固定するパーツは強く引っ張ると外れてしまったり切れてしまう恐れがあります。

本製品の取り付け時にシート本体に付随するパーツ(アームレストやプラスチックトリム)を取り外す必要がある場合があります。

また、シート本体に付随するパーツ(アームレストやプラスチックトリム)を取り外す際に無理に外そうとするとシートに傷をつけたりパーツ本体を破損させる恐れがあります。

本製品の取り付け時にシート裏側の金属部分等で怪我をする恐れがあります。以上の事を踏まえ取り付けには十分に注意を払って下さい。

本製品を装着する事により、純正機能を損なう場合があります。

本製品は正常に取り付けを行った後にカバーが張ったり、シワが入ったりする場合があります。ある程度は正常に取り付け後になじみ解消されますがまれに跡が残る場合があります。予めご了承下さい。

本製品はフィッティング重視で作成しており、本製品を装着後(使用後)に取り外しますとシート本体にシワやヨレ等が残る場合があります。予めご了承下さい。

※本製品のメンテナンス方法※

●PVC

中性洗剤を薄めたものを柔らかいタオルや布につけ、拭き取ります。強く拭き取り過ぎると表面のツヤが無くなる恐れがあります。

●本革タイプ

乾いた布等で軽く拭き取るもしくは、市販のレザークリーナーを使用して下さい。レザークリーナーを使用した場合は、必ずしっかりと拭き取って下さい。

●スエードタイプ

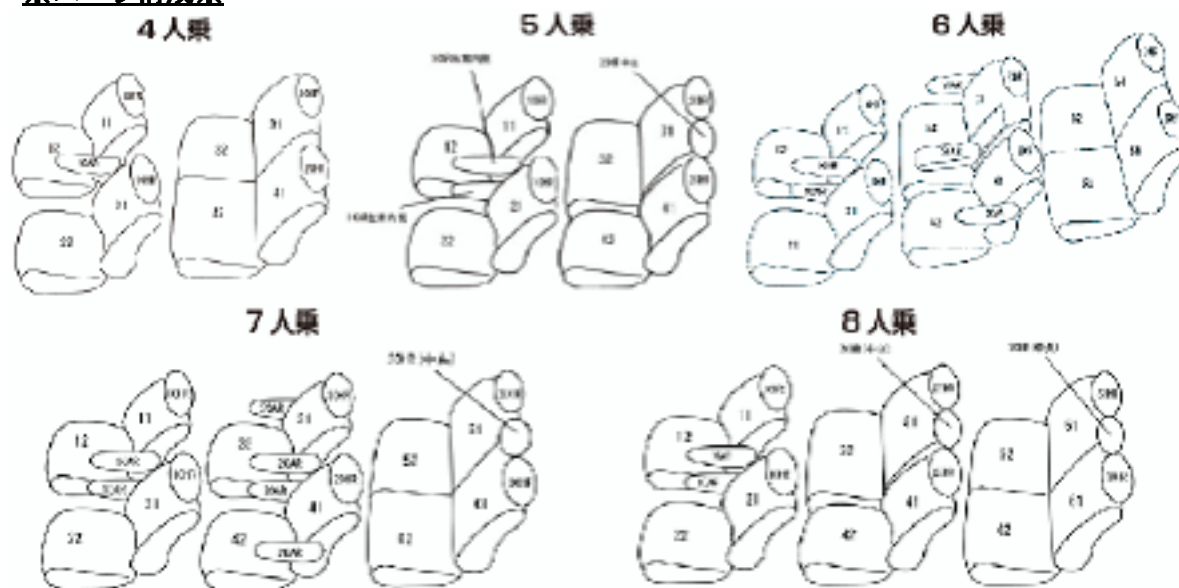
ぬるま湯を柔らかいタオルや布に染み込ませ固く絞り拭き取ります。毛足を整える為に同一方向に拭き取って下さい。

※注意事項※

シンナー・ベンジン・アルコール等の有機溶剤は使用しないで下さい。

水洗いやドライクリーニング等の洗濯は絶対に行わないで下さい。

※パーツ構成※



※取付に必要な工具※

- ・プラスドライバー
- ・マイナスドライバー
- ・ソケットレンチセット(14mmボックスレンチ)
- ・カッターナイフ
- ・内張りはがし
- ・ヘラ
- ・S字フック



※取り付け時の注意事項※

背もたれのヘッドレスト部に関して
弊社のシートカバーはヘッドレストの差込口を外に出さない構造で作成しております。



背もたれのヘッドレストのプラスチック部は
外へ出さずに取り付けて下さい。



このようにご使用下さい。

1列目座面 運転席側(11A)



1、始めに座面後ろのシート下に巻き込んでいる生地を外します。シート下にゴムバンドで固定してあります。



2、内側は配線が通ってますので、カプラー(接続部)を外し、バンドを外します。



3、ゴムバンドを外した画像



4、カバーのラインを整えながら被せます。



5、背もたれとの間にカバーを入れ込みます。



6、5で入れ込んだカバーを後ろから引き出します。



7、リクライニングレバー部は、レバーを逃してカバーを被せマジックテープで固定します。



8、マジックテープを固定した画像



9、反対側は赤丸の部分にカバーを被せます。



10、ヘラを使って、側面のプラスチック部の中に生地を入れ込みます。



11、カバー後方のマジックテープバンドはシート下を通し、前で固定します。



12、シート下を通した画像です。シートの可動の妨げにならないように通してください。



13、6で引き出した先についているゴムバンドは、先端にS字フックを取り付けシート下で固定します。



14、シート下に引っ掛けた画像です。



15、外側の側面のヒモは矢印箇所のシート下を通します。



16、内側の側面のヒモは矢印箇所のシート下を通します。



17、シート下にて、紐を固定します。



18、シートベルトバックル部の折り返しをシートの中に入れ込みます。



19、手に持っているカバーは背もたれを被せた後に取り付けしますので、固定せずに次の作業に移ります。



20、完成です。

次ページでシートリフター有車の取り付け方法を説明しています。

1列目座面 運転席側(11A)つづき



21、シートリフターが装備されている場合は取り外し、加工を行います。



22、矢印の箇所からカバーを外します。



23、中のネジを2本とも緩めレバーを外します。



24、画像のように、カバーを被せシートリフターの土台を逃す穴を開けます。

1列目座面 助手席側(12A)



1、カバーをラインを整えながら被せます。



2、背もたれとの間にカバーを入れ込みます。



3、2で入れ込んだカバーを後ろから引き出します。点線の純正のシートに引っ掛けます。



4、引っ掛けた後、強く押さえ外れない事を確認して下さい。



5、側面のカバーをプラスチックの中に入れ込みます。



6、カバー先端のゴムバンドを矢印の箇所から入れ込みます。



7、6で入れ込んだゴムバンドを赤丸の箇所から引き出し、シート下の金属部にS字フックを使用し引っ掛けます(黄色丸参照)



8、シートベルトのバックル部のカバーを折り返します。赤丸のマジックテープも一緒に入れ込んで下さい。



9、8で入れ込んだカバーのマジックテープ(赤丸参照)と黄色丸を固定します。



10、固定した画像



11、紐を固定します。シートベルトのバックルの付け根に固定して下さい。



12、11の紐の固定箇所を上から見た画像。矢印の箇所に固定して下さい。



13、シート前方のゴムバンドをS字フックを使用しシート下の金属部に引っ掛けます。

1列目背面 運転席側(11B)



1、アームレストを外します。側面のカバーをマイナスドライバー等で外します。



2、ソケットレンチを使用してアームレストを取り外します。(ボルトサイズ14mm)



3、アームレストを取り外した画像



4、あらかじめカバーを裏返してから背もたれに被せます。



5、左右均等に表に戻しながら下ろします。



6、背もたれと座面の隙間からカバーを入れ込みます。



7、6で入れ込んだカバーを座面のマジックテープと固定します。



8、座面-19のカバーを固定します。



9、赤丸部のゴムバンドをシート下に引っ掛け固定します。



9、完成です。

1列目背面 助手席側(12B)



1、コンビニフックを取り外します。フックを半分ほど回転させ、中のツメをマイナスドライバー等で引っ掛け外します。



2、このように外れます。



3、テーブル下側のシート生地のはめ込みを外します。



4、外した画像



5、テーブル下側を持ち上げて浮かせ、前にずらします。



6、テーブルを外した画像



7、カバーを前から被せ後ろに回し込みます。



8、背もたれと座面の隙間から生地を入れ込みます。

1列目背面 助手席側(12B) つづき



9、



10、プラスチックのフックを純正のシートに引っ掛けます。



11、マジックテープを固定します。



12、マジックテープを固定します。



13、シートベルト周りのカバーを土台の中に入れ込みます。



14、8で入れ込んだカバーを直接シートにマジックテープで固定します。



15、テーブルを元に戻し完成です。

背もたれアームレスト部加工(11B)



1、アームレスト取付の穴位置にマジックで印をつけ、カッターやはさみで穴を開けます。



2、加工を施した画像

アームレスト(11F)



1、始めに小物入れ内部のネジを外します。



2、矢印の方向に小物入れをスライドさせ取り外します。



3、カバーを被せます。



4、小物入れを元に戻します。



5、フタにカバーを被せます。



6、ロック部とカバーの穴を合わせます。



7、カバーを被せた画像



8、背もたれに取り付けし完成です。

2列目座面(21A/22A)



1、カバーを被せラインを整えます。



2、背もたれとの間にカバーを入れ込みます。



3、2で入れ込んだカバーを引き出します。



4、シートを跳ね上げます。
※跳ね上げた状態を保持できないので、サポートで持ち上げてもらうか棒等で支えて作業して下さい。(画像は棒で支えています)



5、シートのストッパーとカバーの穴を合わせます。



6、合わせると画像のようになります。

穴位置を合わせにくい場合はストッパーの中心のネジを緩め取り外して下さい。



7、前からバンドを回し、赤丸部に通しマジックテープで固定します。



8、完成です。
助手席側も同じように取り付けます。

2列目背もたれ(21B/22B)



1、あらかじめ、カバーを裏返してから背もたれに被せます。



2、左右均等に表に返しながら下ろします。



3、背もたれとの間にカバーを入れ込み後ろから引き出します。



4、シート背面の穴からベルトを取り出します。



6、3で引き出したカバーのマジックテープを固定します。



7、完成です。

ヘッドレスト(11C/12C/21C/22C)



1、あらかじめ、カバーを裏返してから被せます。
※背もたれから外さずに被せると作業し易くなります。



2、左右均等に表に返しながら下ろします。



3、背もたれより取り外し、シャフト周りのマジックテープを固定します。



4、カバーの隙間より指を入れ生地を直します。

ヘッドレスト(11C/12C/21C/22C) つづき



6、完成です。



7、後席は半分程カバーを裏返して前から被せます。



8、左右より押し縮めながら被せます。



9、完成です。